

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001047
事業所名	グループホーム荒子の郷

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	①自治会に加入し、地域の夏祭り等の行事に参加、交流している。 ②地域住民を対象とした認知症講演会を行い、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	①運営基準第85条の規程どおり運用している。 ②運営推進会議では、出席者の意見を活かし、一般向け講習会の開催や地域行事、学校行事への参加を増やし、交流を深めていく取組みを行っている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	②中川区地域包括ケア会議認知症部会に参画し、区役所、保健所、いきいき支援センター等と、「認知症の方を取り巻く地域での支援体制」に取り組んでいる。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	②家族からは面会時、電話・FAX・メール等で意見要望を開き、申し送りノートに記入、情報を共有し、意見を運営に反映させ、改善に努めている。 ③家族向けに「荒子の郷だより」を年4回定期発行し、特別号を1回発行している。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○				

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。